



世界に1つだけの合唱を



いよいよ今週の金曜日に文化発表会が行われます。合唱コンクールに臨むにあたってみんなは、どんな気持ちでしょうか。「本番を金曜日に控えて、みんなの焦りや『もっと良くしたい』という気持ちがぶつかる時期だと思います。

こういうことでぶつかることは校長先生はいいことだと思っています。意見が合わなかったり、やる気に温度差があってイライラしたりするのは、それだけみんなが、**本気で一生懸命だから**だと思うからです。そう、ぶつかるということは、それだけみんながこの合唱に向き合っている証拠です。ただし、ここで一度、思い出してほしいことがあります。それは、みんなは何のために歌っているか？ということです。どのクラスも勝つために誰かを責めたり、または頑張っている人の邪魔をするためではなく、クラス全員で最高の合唱を創るためだったのではないのでしょうか。そのことを忘れないでほしいと思います。

合唱が得意な人も、苦手な人も、全員がそれぞれのクラスの大切な一人です。完璧な合唱を目指すことも大切です。しかし、それ以上にみんなが『やりきった』と**笑顔で終われる合唱**を、本番までにみんなで作ってほしいと思います。

ただ、合唱コンクールには『賞』があります。金賞を目指して必死に努力することは素晴らしいことです。競い合うことは、成長につながります。しかし、校長先生がみんなに本当に期待しているのは、賞の有無ではありません。先ほど言ったように、ここまでの道のりには、意見の衝突や、上手いかわない焦りもあったことでしょう。それらを乗り越え、『**1つの目標に向かって、仲間と心を合わせようとした時間**』。この時間こそが、みんなの人生にとって最大の財産になります。

本番を入れてあと5日間。さらなる完璧を目指すとともに、隣にいる仲間を信じて、今のクラスにしかできない『**世界に1つだけの合唱**』を創り上げてください。本番、皆さんがステージで輝く姿を楽しみにしています」

保護者の皆さまへ

毎日のように子どもたちの歌声が、校長室にも聞こえてきて、心が温かくなっています。当日はぜひ、多くの保護者の皆さまに子どもたちの頑張りを見て、聴いていただければ、幸いです。先週、ミマモルメで配信した保護者案内をよく見ていただき、ご来校ください。保護者の皆さまもきっと幸せな気持ちになることと思います。乞うご期待！